

2011年 ドリームごよみ 12月

高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム



MERRY CHRISTMAS!

なごちゃんのジャズピアノコンサート
年末特別バージョン！
12月27日(火)14:00～15:00

クリスマスまで、あと少し。
ドリームでは、クリスマス・年末にむけて、
心あたたまるイベントを開催しています。
どのような方でも、お気軽にご参加ください。



どなたでもご参加ください～。
家族会 12月17日(土)13:00～15:00
当事者会 12月24日(土)13:00～15:00



クリスマスグッズもあります！
チャリティーバザー開催
12月10日(土)10:00～13:30



あの感動をもう一度！
出前映画「風の谷のナウシカ」
12月17日(土)13:00～

12月の予定 (都合により変更もあります)

日	月	火	水	木	金	土
火曜日～土曜日 10:00～15:00 10:00 ラジオ体操 MT ミーティング、SST 社会技能訓練				1 まつり準備 パソコン	2 まつり最終 MT 卓球	3 福祉まつり 市役所前広場
4 休日	5 休み	6 認知リハ カラオケ	7 グッズメイク 音楽	8 バザー-SST パソコン	9 バザー準備 卓球	10 チャリティー バザー
11 休日	12 休み	13 認知リハ 運営委員会	14 グッズメイク 音楽	15 SST(さ) パソコン	16 工作 料理MT	17 絵手紙 家族会/出前映画 「風の谷のナウシカ」
18 休日	19 休み	20 ゲーム ドリーム大作戦	21 編物教室 音楽	22 こうへい MT パソコン	23 祭日	24 絵を描こう 当事者会
25 休日	26 休み	27 SST(麦) 頭の体操 ジャズピアノ	28 ゲーム 1年を振り返って	29 年末休暇	30 年末休暇	31 年末休暇

11月のご報告

【第15回 ドリームサロン】

サロンでは、 트레이ニーみんなが主体的に動いてスムーズに進めてゆけたと思う。

13時、時間通りに、ようさんの司会で始まった。とよさんの開会あいさつ、ちずさんの代表あいさつが終わり、ドリームの活動紹介があった。職員のいしちゃんは始めてだった為、とても緊張していたが、良いできた。その次に、国立リハビリテーション研究所の中山剛氏による「こんなに役立つ！携帯電話」の講演があった。

また忘れものを探すアラームや、前を通ると声が出る防犯グッズを忘れもの防止に使えるなども参考になるお話だった。更に、数台の携帯電話(スマートフォン)を持ってこられ、実際に使ってみてナビ等の便利な機能を説明してもらった。休憩中には、なごちゃんのジャズ演奏があった。流石にプロのジャズ演奏があると、良い雰囲気だった。休憩あけに、みんなで歌おうということで、「ビビディ・バビディ・ブー」と「ゆかいに歩けば」を歌った。その後は一言自己紹介があり、ひとりひとり、名前や自分が困っていること等を話した。そのままフリートークでも困っていることや、日頃聞いてみたかった事、様々な話題で話をした。トレーニーや家族の話す事ひとつひとつ「重み」があると感じた。私はフリートークの司会をしたのだが、上手く話を振ることができなかった。しかしトレーニーが上手くフォローしてくれて、話を盛り上げてくれた。今回のサロンは、トレーニー達のおかげで良いものになった。(こうへい/職員)



トレーニーのコメント： 閉会のあいさつをしましたが、人が大勢いて、緊張しました。(マークン) / サロンは、わかりにくくてあまり印象に残らなかった。自分は携帯電話を持っていないが、それがあると頼り過ぎちゃって記憶しなくなるなど、良くない面もあると思う。(サトシン) / いしちゃんやみんながよく頑張ってるなあと、疲れすぎなければいいなと思っていました。スマートフォンについて、実際にいくらからいかかるのかを知りたかったです。(こうちゃん)



【お好み焼きに行こう】

「ここが本当に東京?!」と、思わず口にしたくなるような懐かしい景色が稲城にあります。

たまには活動センターを飛び出して、みんなでお散歩も楽しいね・・・という声があり、良い機会だからと

ご案内したのが“隠れ処のようなお好み焼き屋さん”。店主は、定年後趣味が高じて、畑に落ちてしまいそうな細い道の先にある自宅に小さな店を開店させた旧友です。

11月も中旬、しかも今年は気温の変動が大きく心配しましたが、風も無くうっすら日差しがのぞくお天気に恵まれました。公園でお好み焼きが焼きあがるのを待ちながら、畑で採れたサツマイモやサトイモを買ったりしてのんびり。午後は絵の





コーチだったようこさんのアトリエにお邪魔してかわいいガラス絵(左写真)を調布ドリームに頂いてきました。いつもと違った時間が流れた一日でした。(ムーランさん/職員)

豚のお好み焼きを頂きました、味は、まあまあ。何よりも、橋の下でみんなで食べたのが、いちばんいいこと、それが美味しいことだよ。(ようさん/ 트레이ニー)

お天気と東京とは思えないロケーションに恵まれて、皆で行った日帰り旅行のようで、最高！シンプルイズベストを証明したお好み焼き、特に焼きそばは絶品でした。(なごちゃん/ 트레이ニー)

【第4回 ドリーム未来大作戦】

「ドリーム未来大作戦」は、調布ドリームが2年後に就労継続支援事業B型へと移行するにあたって、どのような事業を行ってゆくか話し合う時間です。今回は、先月「すてっぷなな」に見学に行ったときの写真をみんなで見ながら、調布ドリームで「犬用クッキー」を作るアイデアについて話し合いをしました。犬用クッキーを作ることに関してはみな賛成で、「ぜひやってみよう」と乗り気でした。



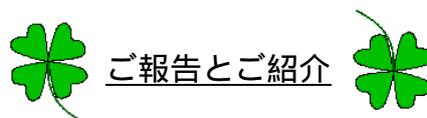
一方、大きな問題点として、販売ルートはどうしよう、という話題が出ました。みなさんからはとてもたくさんアイデアが出てきました。例えば、「味の素スタジアムが近いから、人が集まるイベントの時にスタジアム周辺で売るにはどうしたらいいんだろう?」「FC東京の地元だし、何か応援するものが作れないかな?」「獣医さんやペットショップに置いてもらうにはどうしたらいいんだろう?」などのアイデアが次々に出て、トレーニーたちが販売について具体的に考えてくれていることが伝わりました。

この日の結論として、失敗から学ぶことのほうが大切だからこそ、早めに試行錯誤して作ってゆこう、という前向きな話で終わりました。また、犬用クッキー以外にも、これまで「グッズメイク」の時間に作っていた手作りグッズの製作・販売なども続けてゆこうということになりました。調布ドリームではこれまでも「料理教室」や「グッズメイク」、「チャリティバザー」といった活動を行ってきましたが、その経験の蓄積が、未来への財産です。そして、この日の話し合いで、未来に向かって、具体的なイメージが出てきたように思いました。(まっちゃん/職員)



特製クリスマスグッズ販売中です。希望者はお連絡ください

上写真：ツリー（高さ 22 cm） 1,000 円、 右写真：リース（直径 18 cm） 700 円



ご見学など

2日：Oさん（調布市） 16日：Mさん（調布市） Kさんと奥様（八王子市）
22日：Kさん（北原リハビリテーション病院ソーシャルワーカー） 26日：Kさん（多摩市、家族） Aさん（日野市） Kさん（トレーニー就労先施設長）



東日本大震災チャリティバザーのご報告

11月12日のチャリティバザーはほかほかとした秋晴れの中、10,150円の売り上げがありました。収益金は、全額「NPO法人いわて脳外傷友の会イーハトーブ」へ送り、被災地の障害者の方々に届けられます。皆様ご協力ありがとうございました。



ご寄付ありがとうございました

〇様よりおはじきとお皿、ようこ様よりガラス絵、D様より衣類、S様、やんママ様(お嫁さんのお母様)、村上俊明様(TODOさん)、坂本英一様(お好み焼「こみち」)、工藤セツ様、匿名様よりご寄付をいただきました。ご寄付ありがとうございました。今後とも、調布ドリームの活動に、ご協力よろしくお願い致します。

【ご寄付のお振込先 郵便局 00180-9-651828 「調布ドリーム」】

通信欄に「寄付」と明記のうえ、ご氏名、ご住所、お電話番号をご記入下さい。追って領収書を送らせて頂きます。またドリームごよみにお名前を掲載させていただきますので、匿名ご希望の場合は、その旨も通信欄にご記入願います。

東京都の高次脳機能障害専用電話のご紹介

東京都心身障害者福祉センター

電話： 03-3200-0077

月～金 9時～12時、13時～16時(祝日・年末年始を除く)

とうきょう高次脳機能障害インフォメーション

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shinsho/kojino/index.html>



調布ドリームご利用ガイド

- *活動日:週5日(火～土)10時～15時。送迎なし。昼食は各自持参。
- *プログラム:卓球、音楽、認知リハ、料理、編物、絵画、ドリーム・ラボ、SST、工作、絵手紙、ゲーム、カラオケ、グッズメイク、頭の体操、チャリティーバザー、ジャズピアノ、映画鑑賞、パソコン、地域イベント参加、ドリームサロン開催 etc.
- *職員:施設長1名、サービス管理責任者1名、支援員3名。
- *リハビリ講師:15名、家族ボランティア・一般ボランティア数名。
- *定員:20名 ご利用には受給者証が必要です。受給者証はお住まいの各区市の障害福祉課に申請。
- *利用料は障害者自立支援法の規定に基づきます。所得により月額負担上限額があります。
- *随時ご相談を受け付けます。まずは見学にお出でください。不明な点は、その際にご相談ください。

調布ドリームでは、みんなが呼称を申告し、対等で打ち解けやすい呼び方を取り入れています

<<編集後記>> 日本高次脳機能障害学会に行き、病院臨床と地域臨床とは異なることを実感しました。地域で生きるとは大変ですが、知恵をめぐらせ助け合い、良い生活を送りたいものですね。よいお年を。(まっ)

「ドリームごよみ12月」2011年12月6日 発行

NPO法人高次脳機能障がい者活動センター調布ドリーム <http://www.chofudream.com>

〒182-0036 調布市飛田給2-22-7 TBKビル1階、京王線「飛田給」駅南口徒歩1分

TEL/FAX:042 444 3068 E-mail: info@chofudream.com 代表 吉岡千鶴子

